

丸亀市総合計画 実施計画

(平成19年度～平成21年度)

丸 亀 市

— 目 次 —

1. 実施計画の策定にあたって			
(1)計画策定の目的	1		
(2)計画の期間	1		
(3)基本的な考え方	1		
2. 計画期間中の事業費	3		
3. 計画の内容			
政策の柱Ⅰ			
身近な自然と歴史文化を未来に伝えるまちを創る			
1 地球の未来を思い、多様な自然を尊重するまち			
1-1 環境への負荷の少ない暮らしや事業活動が行われている	4		
1-2 豊かな自然のなかに、ふれ合いの場が整備されている	5		
2 まちの歴史・文化を学び、未来に伝えるまち			
2-1 歴史的遺産の価値が理解され、守られている	6		
政策の柱Ⅱ			
日常生活が営みやすくにぎわいと活力のあるまちを創る			
1 日常生活が便利で快適なまち			
1-1 地域特性を活かした土地利用により、良好な生活空間が築かれている	8		
1-2 公共交通機関や道路が整備され、安全で便利な生活ができる	10		
1-3 上下水道が整備され、快適で文化的な生活ができる	12		
2 活力とにぎわいに満ちたまち			
2-1 地域産業が活発で、身近に働く場がある	15		
政策の柱Ⅲ			
誰もが健康で安心して暮らせるまちを創る			
1 災害や犯罪から人や地域をまもるまち			
1-1 公共施設に十分な耐震性があり、地域の防災性が保たれている	18		
1-2 防災・救急体制が整っている	21		
1-3 事故・犯罪の発生しにくい安全・安心なまちである	23		
2 住み慣れた地域で健やかに暮らせるまち			
2-1 高齢者・障害者が健康で安心して生活できる	24		
2-2 市民がともに支え合い、地域の保健・福祉が充実している	26		
政策の柱Ⅳ			
心豊かな人が育ち誰もが生きがいを感じるまちを創る			
1 互いの人権を尊重し、個性と能力が発揮できるまち			
1-1 市民の人権が尊重されている	27		
1-2 男女が対等に社会に参画し、ともにいきいきと暮らしている	27		

2 元気で心豊かな子どもたちが育つまち

- 2-1 人に対するやさしさやマナー・豊かな感性が育っている 28
- 2-2 子どもたちの学習する環境が整っている 29
- 2-3 安心して子育てができる環境が整っている 31

3 市民が生きがいをもって暮らせるまち

- 3-1 芸術・文化活動や人と人の交流を通じ、生きがいを感じている 33
- 3-2 スポーツ・レクリエーション活動を通じ、生きがいを感じている 34

政策の柱V

自治・自立のまちを創る

1 市民がつくるまち

- 1-1 市政に関する情報が共有されている 35
- 1-2 市民が市政に参画している 35
- 1-3 市民と市の協働によりまちがつくられている 36
- 1-4 地域コミュニティが自らまちづくりに取り組んでいる 37

2 市民とともに改革するまち

- 2-2 効率的な行政システムが構築されている 38

1. 実施計画の策定にあたって

(1) 計画策定の目的

丸亀市総合計画基本構想及び基本計画に基づき、総合的、計画的なまちづくりを推進するために、具体的に実施する事業を明らかにし、毎年度の予算編成の指針として策定する。

(2) 計画の期間

平成 19 年度から平成 21 年度までの 3 年間とする。

(3) 基本的な考え方

●事業選定方針

基本計画に掲げる主要な施策の方向に沿って、3 年間で重点的、優先的に取り組むべき事業を対象とする。事業の選定にあたっては、ハード事業、ソフト事業を問わず、基本構想に示す「行政運営の方針」に沿って以下の観点から行うものとする。

- ①本市の資源と多様な地域特性を活かしながら、一体的発展と融和を図るために有効な事業（合併特例債対象事業等）
＜一体的発展と融和＞
- ②市民が安全に、かつ安心して暮らせるために、重点的に取り組むべき事業
＜安全・安心の確保＞
- ③市民が主体的にまちづくりに取り組む中で、市民参画と自主的に行われる市民活動を促進する事業
＜市民参画と協働＞
- ④より効率的に行財政運営を行うために必要な事業
＜行財政改革の推進＞
- ⑤その他、市の施策上重要な位置づけであって、各部局において重点的に取り組むべき事業

※ 国・県・その他の団体が実施する事業についても、本市のまちづくりや施策の推進上、特に重要な事業については計画の対象とする。ただし、事業費については、本市が負担する金額のみを計上するものとする。

●計画の作成及び決定

計画の作成にあたっては、各部局からの事業提案をもとに、財政健全化計画と調整し、市長が決定する。

●計画の進行管理と見直し

計画に掲げる事業については、着実な進行管理を行うとともに、事業の効率性・有効性等を客観的に評価し、社会的・経済的諸条件を踏まえながら毎年度見直しを行う。

2. 計画期間中の事業費

【政策体系別事業費】

(単位：百万円)

政策の柱	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	合 計
I 身近な自然と歴史文化を未来に伝えるまちを創る	1 3 0	1 6 0	2 0 0	4 9 0
II 日常生活が営みやすくにぎわいと活力のあるまちを創る	1, 8 9 6	2, 1 6 0	2, 2 4 0	6, 2 9 6
III 誰もが健康で安心して暮らせるまちを創る	3, 0 4 0	5, 2 7 6	3, 4 9 1	1 1, 8 0 7
IV 心豊かな人が育ち誰もが生きがいを感じるまちを創る	1, 4 7 4	3, 5 4 7	2, 4 1 3	7, 4 3 4
V 自治・自立のまちを創る	2 3 3	4 7 1	3 2 1	1, 0 2 5
合 計	6, 7 7 3	1 1, 6 1 4	8, 6 6 5	2 7, 0 5 2

3. 計画の内容

政策の柱Ⅰ 身近な自然と歴史文化を未来に伝えるまちを創る

一 政策目標Ⅰ-1 地球の未来を思い、多様な自然を尊重するまち【自然との共生】一

施策目標Ⅰ-1-1 環境への負荷の少ない暮らしや事業活動が行われている

施策	事業名	3年間の事業概要								
地球温暖化の防止	省エネルギーの推進	太陽光発電システムを設置する人を対象に、補助金を交付し、省エネルギーと地球環境にやさしいエネルギーの活用を推進する。 計画事業費 41,000 千円								
循環型社会の構築	ごみの減量とリサイクルの推進	生ごみの減量化と資源化(堆肥化)を図るために、生ごみ処理容器や生ごみ処理機の設置に対して補助を行う。(購入価格の1/2以内、1個につき上限3,000円、1世帯2個まで) 計画事業費 1,800 千円								
	資源ごみリサイクル施設の充実	資源ごみを有効な資源化製品として搬出するための中間処理施設を再整備することにより、ごみの分別処理機能を強化する。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資源ごみ選別ストックヤードの見直し調査</td> <td colspan="2">見直し結果に基づき、必要箇所の整備</td> </tr> </tbody> </table> 計画事業費 —			平成19年度	平成20年度	平成21年度	資源ごみ選別ストックヤードの見直し調査	見直し結果に基づき、必要箇所の整備	
	平成19年度	平成20年度	平成21年度							
資源ごみ選別ストックヤードの見直し調査	見直し結果に基づき、必要箇所の整備									
塵芥・資源・し尿収集車の更新	一般廃棄物収集運搬車購入計画に基づき、塵芥収集車、資源収集車、し尿収集車等の老朽化に伴う適正な更新を実施し、衛生的かつ円滑な収集業務の向上を図る。 計画事業費 102,000 千円									

施策目標 I-1-2 豊かな自然のなかに、ふれ合いの場が整備されている

施策	事業名	3年間の事業概要								
自然環境の保全と活用	土器川生物公園ゲート プラザの整備	土器川生物公園へのアクセス改善のため、大型バスや車椅子利用者にも対応可能な駐車場などを整備する。 <table border="1" data-bbox="819 416 2040 517"> <tr> <td data-bbox="819 416 1227 464">平成 19 年度</td> <td data-bbox="1227 416 1632 464">平成 20 年度</td> <td data-bbox="1632 416 2040 464">平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="819 464 2040 517">駐車場造成工事</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 36,000 千円</p>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	駐車場造成工事		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度							
	駐車場造成工事									
里山の整備	里山保全の拠点施設として、また飯野山登山者の休憩場所として野外活動センターを整備する。 <table border="1" data-bbox="819 616 2040 716"> <tr> <td data-bbox="819 616 1227 663">平成 19 年度</td> <td data-bbox="1227 616 1632 663">平成 20 年度</td> <td data-bbox="1632 616 2040 663">平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="819 663 1227 716">トイレの整備</td> <td colspan="2" data-bbox="1227 663 2040 716">研修棟などの検討</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 21,000 千円</p>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	トイレの整備	研修棟などの検討		
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度								
トイレの整備	研修棟などの検討									
松くい虫の防除	保全する必要がある松林について、薬剤の空中散布、地上散布を計画的に実施するとともに、伐倒駆除などを行なう。 <table border="1" data-bbox="819 863 2040 963"> <tr> <td data-bbox="819 863 1227 911">平成 19 年度</td> <td data-bbox="1227 863 1632 911">平成 20 年度</td> <td data-bbox="1632 863 2040 911">平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="819 911 2040 963">青ノ山地区:地上散布、伐倒駆除 綾歌地区:空中散布、伐倒駆除</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 25,000 千円</p>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	青ノ山地区:地上散布、伐倒駆除 綾歌地区:空中散布、伐倒駆除			
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度								
青ノ山地区:地上散布、伐倒駆除 綾歌地区:空中散布、伐倒駆除										

一 政策目標 I-2 まちの歴史・文化を学び、未来に伝えるまち 【歴史・文化の継承】 一

施策目標 I-2-1 歴史的遺産の価値が理解され、守られている

施策	事業名	3年間の事業概要		
歴史的景観の保全	伝統的まち並の保存	笠島保存地区内の伝統的建造物 110 棟の保存修理と、その他の建築物等の修景整備などを行う。また笠島まち並保存センター、ふれあいの館、文書館、史跡塩飽勤番所跡を管理・活用する。 計画事業費 82,000 千円		
文化財の保護	埋蔵文化財の発掘調査	市内の埋蔵文化財包蔵地の確認調査を行い遺跡台帳の整備を行う。発見された遺物の内、必要なものについては適宜保存処理を実施し、展示・活用する。		
		平成 19 年度 中の池遺跡保存処理 市内遺跡発掘調査	平成 20 年度 市内遺跡発掘調査 遺跡発掘調査報告書の作成	平成 21 年度
		計画事業費 48,000 千円		
史跡の保存整備	史跡の保存整備	史跡を保存整備し、郷土に残された貴重な文化財の継承と、憩いの場・郷土学習の場として活用する。		
		平成 19 年度 西長尾城跡資料整備	平成 20 年度 西長尾城跡調査 快天山古墳用地買戻し	平成 21 年度 快天山古墳基本設計 丸亀城跡石垣修理工事
		計画事業費 128,000 千円		
指定文化財の保存整備	指定文化財の保存整備	市内の指定文化財は 120 件以上あり、これらを適切に保管するとともに、公開することにより、市民文化の向上と地域の活性化を図る。		
		平成 19 年度 —	平成 20 年度 肖像画の修理	平成 21 年度 肖像画、隨身立像の修理
		計画事業費 4,800 千円		

	資料館の環境整備	<p>収蔵資料を適切に保管するために、棚などを増設するとともに、温・湿度、虫害対策など、貴重な資料の保存環境を整える。</p> <table border="1" data-bbox="819 316 2042 405"> <tr> <td data-bbox="819 316 1227 360">平成 19 年度</td> <td data-bbox="1227 316 1632 360">平成 20 年度</td> <td data-bbox="1632 316 2042 360">平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td data-bbox="819 360 1227 405">現有収蔵庫の整理</td> <td colspan="2" data-bbox="1227 360 2042 405">新たな収蔵庫の設計</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 300 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	現有収蔵庫の整理	新たな収蔵庫の設計	
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
現有収蔵庫の整理	新たな収蔵庫の設計							

政策の柱Ⅱ 日常生活が営みやすくにぎわいと活力のあるまちを創る

一 政策目標Ⅱ-1 日常生活が便利で快適なまち 【生活環境の整備】 一

施策目標Ⅱ-1-1 地域特性を活かした土地利用により、良好な生活空間が築かれている

施策	事業名	3年間の事業概要		
適切な土地利用と市街地の整備	良好な景観の形成	景観行政団体への移行に伴い、本市の都市景観形成についての基本的方針を明らかにし、今後の景観施策の指針となる「景観計画」を策定する。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		景観資源の基礎調査	景観計画策定	景観計画策定
		計画事業費 7,100千円		
	中心市街地の活性化	従来 of 商店街振興に加えて、街なか居住・生活環境の充実というまちづくりの観点から、「誰もが歩いて暮らせる魅力的な中心市街地」を目指して、高齢者向け優良賃貸住宅の建設に対する補助制度の創設や街なか定住促進の方策を推進する。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		高齢者向け優良賃貸住宅補助制度の創設	街なか定住促進方策の検討	街なか定住促進方策の推進
		計画事業費 60,200千円		
住宅・住空間の整備	土地区画整理	健全な市街地の形成と良好な宅地の供給を図る目的で行う組合施行の土地区画整理事業に対して助成する。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		区画整理事業に対する助成(島田北地区・北岡北地区)		
		計画事業費 73,000千円		

	市営住宅の改修	<p>コンクリートの劣化による落下防止のため、外壁の点検、補修を行うほか、劣化している屋上防水等についても改修を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">原田団地、外浜団地等の改修</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 218,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	原田団地、外浜団地等の改修		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度					
原田団地、外浜団地等の改修								
市営住宅用火災警報器の設置	<p>消防法の改正により、市営住宅各戸に住宅用火災警報器の設置を行う。(平成 22 年度完了予定)</p> <p style="text-align: right;">計画事業費 29,000 千円</p>							
公園の整備	緑の基本計画の策定	<p>緑地の適正な保全と緑化の推進を総合的かつ計画的に実施するために、「緑の基本計画」を策定する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現況調査</td> <td colspan="2">計画策定</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 11,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	現況調査	計画策定	
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度					
現況調査	計画策定							
市民ひろばの整備	<p>JA・保健所跡地と一体的に市民ひろばの整備を行う。規模の大きなイベント等にも利用できる交流広場の整備などを行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>暫定整備 (整備面積:3,870 m²)</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 44,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	暫定整備 (整備面積:3,870 m ²)	—	—	
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
暫定整備 (整備面積:3,870 m ²)	—	—						

施策目標Ⅱ-1-2 公共交通機関や道路が整備され、安全で便利な生活ができる

施策	事業名	3年間の事業概要		
公共交通の整備	コミュニティバスの運行	旧丸亀市内(3路線39便)、綾歌地区(2路線16便)、飯山地区(2路線16便)、綾歌・飯山・中心市街地を經由しJR宇多津駅までの間(1日7便)を現在運行している。今後、運行形態等を検討し利用者の増加を図る。 計画事業費 387,000千円		
	離島航路の確保	離島航路を確保するために運航事業者を補助する。 (本島～丸亀、広島～丸亀、本島～児島) 計画事業費 354,000千円		
道路の整備	国道32号の改築 <国>	国道32号バイパス綾歌工区6.0kmを、安全で円滑な交通体系として、早期完成に向け整備する。 計画事業費 —		
	国道438号の改築 <県>	丸亀市内の計画延長8.35kmの内、岡田工区700m、飯山工区1,800mを安全で円滑な交通体系として、順次整備する。 計画事業費 —		
	県道道路橋りょう整備 <県>	県道の改良整備により、安全で円滑な交通体系として、順次整備する。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
	高松善通寺線ほか4路線 県道交差点改良	高松善通寺線ほか4路線 県道交差点改良	高松善通寺線他5路線 県道交差点改良	計画事業費 186,000千円
丸亀駅周辺歩行空間の バリアフリー化	高齢者、身体障害者が利用する施設が多いJR丸亀駅を中心とした重点整備地区内について、道路等のバリアフリー化を行う。			
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
	重点整備地区内の対象路線の整備			計画事業費 74,000千円

都市計画道路の整備	臨海部の市町を結ぶ重要な路線となる中津土器線(さぬき浜街道)を早期完成に向け整備する。						
	<table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="3">中津土器線の整備</td> </tr> </table>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	中津土器線の整備		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度				
中津土器線の整備							
計画事業費 1,190,000 千円							
市道幹線道路の整備	安全かつ円滑に通行できる交通体系として、順次整備する。						
	<table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td>次見水掛線ほか1路線</td> <td>次見水掛線ほか1路線</td> <td>次見水掛線ほか3路線</td> </tr> </table>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	次見水掛線ほか1路線	次見水掛線ほか1路線	次見水掛線ほか3路線
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度				
次見水掛線ほか1路線	次見水掛線ほか1路線	次見水掛線ほか3路線					
計画事業費 210,000 千円							
生活道路の整備	狭小部の拡幅や危険な交差点を重点的に改良する。						
	<table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="3">拡幅、交差点改良など</td> </tr> </table>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	拡幅、交差点改良など		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度				
拡幅、交差点改良など							
計画事業費 210,000 千円							

施策目標Ⅱ-1-3 上下水道が整備され、快適で文化的な生活ができる

施策	事業名	3年間の事業概要		
上水道の整備	第9次拡張事業計画の策定	水道事業に関する基本計画を策定するとともに、水道ビジョン及び認可申請書を作成する。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		基本計画、認可申請書の作成	—	—
		計画事業費 35,000千円		
	老朽管の整備	必要管径の見直しと、漏水事故発生が多く老朽化の進んでいる箇所を優先的に整備し、効率的で安定した水量を確保する。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		整備延長 450m	整備延長 350m	整備延長 300m
		計画事業費 63,000千円		
	石綿管の更新	耐用年数が短く、他の管材料と比べ強度が低い石綿管の布設替を行い、漏水や地震その他の大規模災害に強い水道管路網を整備する。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		布設替延長 1,180m	布設替延長 630m	布設替延長 410m
		計画事業費 127,000千円		
	水道施設集中監視設備の設置	綾歌町、飯山町内の水道施設と丸亀市浄水場を通信設備で連携し、丸亀市浄水場において集中監視制御を行い、水道施設の効率的な運転管理による水道水の安定供給を図る。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		—	—	着手
		計画事業費 140,000千円		

	浄水場汚泥処理施設の改良	<p>汚泥の脱水や乾燥の効率化と廃棄物の減量を図るために、丸亀市浄水場の天日乾燥施設 10 池のうち 2 池を廃止し、その上部に多段式脱水乾燥装置を設置する。</p> <table border="1" data-bbox="819 325 2040 427"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>着手、完了</td> <td>—</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 192,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	—	着手、完了	—
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
—	着手、完了	—						
	浄水場動力設備の更新	<p>耐用年数が過ぎ老朽化した動力設備を更新し、安定した水道水を供給する。</p> <table border="1" data-bbox="819 523 2040 625"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td>—</td> <td>着手、完了</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 134,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	—	—	着手、完了
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
—	—	着手、完了						
	配水管維持管理システムの構築	<p>飯山町の区域に配水管等のマッピングシステムを新たに構築し、既存の丸亀、綾歌地区のシステムと統合することにより、配水施設の効率的な維持管理を行う。</p> <table border="1" data-bbox="819 770 2040 873"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td>—</td> <td colspan="2">マッピングシステムの作成、統合</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 80,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	—	マッピングシステムの作成、統合	
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
—	マッピングシステムの作成、統合							
生活排水処理施設の整備	公共下水道の整備	<p>市民生活の快適な生活環境整備と公共水域の水質保全を図るために、計画的に公共下水道管渠の新設を行う。</p> <table border="1" data-bbox="819 1018 2040 1120"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td>整備面積 5.7ha</td> <td>整備面積 11.1ha</td> <td>整備面積 12.7ha</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 771,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	整備面積 5.7ha	整備面積 11.1ha	整備面積 12.7ha
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
整備面積 5.7ha	整備面積 11.1ha	整備面積 12.7ha						

<p>浄化センター施設の再構築整備</p>	<p>浄化センター施設の老朽化に伴い、第二次施設機能診断を実施し、診断結果に基づいた再構築整備計画を策定し、施設の再構築を行う。</p> <table border="1" data-bbox="824 325 2040 475"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設機能診断、最終沈殿池返送汚泥濃度計などの改築</td> <td>—</td> <td>受変電設備、汚泥濃縮設備などの改築</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 149,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	施設機能診断、最終沈殿池返送汚泥濃度計などの改築	—	受変電設備、汚泥濃縮設備などの改築
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度					
施設機能診断、最終沈殿池返送汚泥濃度計などの改築	—	受変電設備、汚泥濃縮設備などの改築					
<p>ポンプ場施設の再構築整備</p>	<p>ポンプ場施設の老朽化に伴い、施設機能診断を実施し、診断結果に基づいた再構築整備計画を策定し、施設の再構築を行う。また、合流式ポンプ場施設については、下水道における雨天時の汚濁負荷量などを削減するために、合流式下水道改善対策を行う。</p> <table border="1" data-bbox="824 667 2040 912"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設機能診断、塩屋中継ポンプ場汚水ポンプ設備の改築、城西ポンプ場雨水沈砂池の合流改善</td> <td>塩屋ポンプ場受変電設備の改築、城西ポンプ場雨水沈砂池の合流改善</td> <td>塩屋ポンプ場受変電設備の改築</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 441,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	施設機能診断、塩屋中継ポンプ場汚水ポンプ設備の改築、城西ポンプ場雨水沈砂池の合流改善	塩屋ポンプ場受変電設備の改築、城西ポンプ場雨水沈砂池の合流改善	塩屋ポンプ場受変電設備の改築
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度					
施設機能診断、塩屋中継ポンプ場汚水ポンプ設備の改築、城西ポンプ場雨水沈砂池の合流改善	塩屋ポンプ場受変電設備の改築、城西ポンプ場雨水沈砂池の合流改善	塩屋ポンプ場受変電設備の改築					
<p>農業集落排水施設の整備</p>	<p>市民生活の快適な生活環境整備と公共水域の保全・再生水の利用促進を図るために、農業集落排水施設を整備する。</p> <table border="1" data-bbox="824 1059 2040 1161"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三谷地区完了</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 115,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	三谷地区完了	—	—
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度					
三谷地区完了	—	—					
<p>合併処理浄化槽設置の促進</p>	<p>合併処理浄化槽の設置に対して補助金を交付し、きれいな水環境の整備を促進する。(標準工事費の約4割を国・県・市が1/3ずつ補助)</p> <p style="text-align: right;">計画事業費 477,000 千円</p>						

一 政策目標Ⅱ-2 活力とにぎわいに満ちたまち 【産業の活性化】 一

施策目標Ⅱ-2-1 地域産業が活発で、身近に働く場がある

施策	事業名	3年間の事業概要		
農林水産業の振興	丸亀農業振興地域整備計画の見直し	長期的に市内の優良な農地を保全するとともに、農業振興のための各種政策を計画的に実施するための総合的な農業振興に関する計画の見直しを行う。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		市民意向調査の集計	整備計画書概要作成	データ処理など
		計画事業費 12,000千円		
	米の生産調整推進対策	国による米の需給見通しなど、需給に関する情報に基づき、JA等による生産目標数量の決定に沿って、米の生産調整を推進する。		
	計画事業費 2,700千円			
担い手経営の活性化	効率的かつ安定的な農業経営体を育成するため、地域の中心的な担い手としての認定農業者等に対する経営支援を行うとともに、地域の実情に応じた集落営農の推進を図る。			
	計画事業費 3,000千円			
中山間地域等への助成	急傾斜地や離島という農業生産条件の不利な地域に対し、農業生産活動の維持や耕作放棄地の発生防止などを図り、住みよい地域づくりを目指す。(綾歌町大原地区、牛島小浦地区)			
	計画事業費 9,000千円			
農業生産振興対策	農業生産振興対策	水田を利用した農業生産活動の持続的発展を図るため、意欲のある農業者や営農集団の栽培管理用施設や営農用機械等の導入を支援し、経営規模の拡大等を進める。		
		平成19年度	平成20年度	平成21年度
		栽培管理用施設・機械整備、営農用機械整備	—	—
	計画事業費 21,000千円			

林道の整備	林道畦田金剛院線(計画幅員 4.0m)を整備する。		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
	整備延長 180m	整備延長 190m	—
	計画事業費 60,000 千円		
	水産資源の振興		
水産資源の繁殖保護と獲る漁業から作り育てる漁業の推進のために、地域に適応する推魚の放流を行う。			
計画事業費 12,000 千円			
小手島漁港の改修	定期船利用者の安全な昇降・荷役の確保と、震災時に緊急船が係船できるように、小手島漁港に浮棧橋を新設する。		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
	—	浮棧橋設置	
	計画事業費 75,000 千円		
農村振興総合整備 < 県 >	用排水路・農道・区画整理など土地基盤の整備を行い、農業の生産性の向上と効率的・安定的な農業経営の確立を促進する。(綾歌中部地区)		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
	パイプライン 650m ほ場整備 5.5ha 農道整備 640m	パイプライン 600m ほ場整備 7.3ha	パイプライン 600m ほ場整備 1.2ha 用水路整備 510m
	計画事業費 130,000 千円		
土地改良施設の維持管理 適正化	老朽化した土地改良施設の補修を行い、施設の機能回復と維持管理業務の軽減を図る。		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
	川西幹線の空気弁補修 41 箇所	伊予勢池の堆積土の砂浚渫 1,420 m ³	事業負担金
	計画事業費 6,500 千円		

	農地・水・環境保全向上 対策	農地・農業用水等の資源を保全する活動として、遊休農地等の発生状況を把握し、施設の点検、共同作業計画の策定、施設周辺の草刈り、水路の泥上げなどに対し支援・指導などに努める。 計画事業費 24,000 千円
商工業と観光の振興	街なかの活性化とにぎ わいづくり	旧百十四銀行丸亀支店の建物を整備・活用し、にぎわいの拠点として街なかの活性化を図る。(旧店舗部分を利用した文化芸術活動、シルバー人材センターによる高齢者生きがい活動、託児業務、学童保育など) 計画事業費 7,000 千円
	地域経済の振興と雇用 機会の拡大	各種融資制度による中小企業支援に努める。また、地域に大きな経済効果が期待できる大規模小売店舗等の企業が円滑に進出できるよう、関係機関との調整を図る。さらに、パートバンクや高齢者職業相談室を活用し、国や県の関係機関と連携を図りながら利用者のニーズに応じた雇用施策に取り組む。 計画事業費 48,000 千円
	地域資源を活かした観 光の振興	丸亀城や美術館、歴史や食文化など、地域に根ざした魅力を観光資源として活用し、まつりなどの行事を通じてまちをPRし、観光の振興に努める。 計画事業費 108,000 千円

政策の柱Ⅲ 誰もが健康で安心して暮らせるまちを創る

一 政策目標Ⅲ-1 災害や犯罪から人や地域をまもるまち 【防犯・防災】 一

施策目標Ⅲ-1-1 公共施設に十分な耐震性があり、地域の防災性が保たれている

施策	事業名	3年間の事業概要		
建物の耐震化の推進	小学校施設の耐震改修	小学校校舎、屋内運動場などの耐震診断を行い、診断結果に基づき、基準を満たしていない施設は、緊急性の高い施設から順次耐震改修を行う。		
		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
		診断 6 校、設計 2 校 工事 7 校	診断 2 校、設計 5 校 工事 4 校	診断 2 校、設計 3 校 工事 5 校
		計画事業費 1,431,000 千円		
	中学校施設の耐震改修	中学校校舎、屋内運動場などの耐震診断を行い、診断結果に基づき、基準を満たしていない施設は、緊急性の高い施設から順次耐震改修を行う。		
		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
		診断 2 校、設計 1 校 工事 1 校	診断 1 校、設計 2 校 工事 1 校	診断 2 校、設計 1 校 工事 2 校
		計画事業費 263,000 千円		
	保育所施設の耐震改修	保育所園舎の耐震診断を行い、診断結果に基づき、基準を満たしていない施設については、耐震・大規模改修工事を実施する。		
		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
		診断 7 施設	診断 7 施設、設計 1 施設	診断 5 施設、設計 3 施設 工事 1 施設
		計画事業費 184,000 千円		

	市民体育館の耐震改修	耐震診断結果を踏まえて、順次実施設計、耐震補強工事を行い、市民の避難所としての安全性を確保する。 <table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td>工法等の検討</td> <td>実施設計</td> <td>着工、完了</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 77,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	工法等の検討	実施設計	着工、完了
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
工法等の検討	実施設計	着工、完了						
港湾施設の耐震化と高潮対策	丸亀港の改修<県>	船舶の係留と円滑な荷役が行える係留施設と、耐震対策として耐震強化岸壁 80m を整備し、緊急時における輸送施設の充実を図る。 <table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">岸壁の整備</td> <td>—</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 46,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	岸壁の整備		—
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度					
	岸壁の整備		—					
浸水危険箇所の高潮対策<県、市>	高潮浸水被害の発生した地域を中心に、整備が必要である防護施設を抽出し、緊急度の高いものから順次防護施設の整備を行う。 <table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="3">防護施設の整備</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 35,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	防護施設の整備			
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
防護施設の整備								
	里浦港の改修	防波堤(115m)の新設により里浦港内の波高を減じ、定期船等船舶の接岸や荷役、住民の乗り降りの際の安全性を向上させる。 <table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="2">防波堤の整備</td> <td>—</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 100,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	防波堤の整備		—
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
防波堤の整備		—						

河川、排水路、急傾斜地等の改修	大東川の改修<県>	現在、大雨時に溢水や氾濫を引き起こし、甚大な浸水被害をもたらしている大東川改修事業を推進する。 計画事業費 —						
	排水路・排水施設の改修	出水時における浸水被害を軽減するために、排水施設の整備や土砂等の除去、老朽化した排水路の整備などを行う。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="3">排水施設や排水路の改修</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 36,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	排水施設や排水路の改修		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度					
排水施設や排水路の改修								
砂防改修	土石流の発生による土砂被害を防止する流路工の整備を行う。また、がけ崩れによる被害を軽減するため、急傾斜地崩壊危険箇所の整備を進める。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td colspan="3">流路工や急傾斜地の整備</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 54,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	流路工や急傾斜地の整備			
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
流路工や急傾斜地の整備								

施策目標Ⅲ-1-2 防災・救急体制が整っている

施策	事業名	3年間の事業概要		
消防・防災体制の整備	消防庁舎の新築	現消防庁舎南の土地に消防庁舎を新築する。現消防庁舎跡地に消防隊員の訓練所を整備する。また、消防団員の訓練所の整備や大型災害に対応できる態勢を整える。		
		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
	本部・北署着工	本部・北署完了 通信システム等の整備	訓練棟着工 消防団員訓練所等の整備	
	計画事業費 3,238,000 千円			
	消防団屯所の整備	老朽化した消防団屯所の建て替えや移転を行い、災害時における地域の拠点としての機能の充実を図る。(消防団員の集結場所、土のうなど緊急資材の備蓄場所の確保)		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
	—	1 箇所整備	1 箇所整備	
計画事業費 54,000 千円				
綾歌町・飯山町の消火栓整備	綾歌町・飯山町の消火栓の改良及び拡張を行い、当該地区の消防水利の充実を図る。			
計画事業費 240,000 千円				
消防車両の配備及び更新	緊急時に備え、消防車両の配備、整備及び更新年限のあり方を検討し、計画的に消防車両の配備及び更新を行う。(消防署及び消防団の車両)			
計画事業費 382,000 千円				
耐震性防火水槽の整備	各小学校校区(避難場所)に耐震性防火水槽を設置することにより、大型災害時における避難場所としての機能向上(上水道設備の機能が破壊された場合の水の確保)を図る。			
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	
	1 基設置	2 基設置	2 基設置	
計画事業費 65,000 千円				

	防災行政無線施設の整備	<p>現在の無線システムの見直しやデジタル化への移行などにより、災害時に防災担当部署が適切な活動を行える体制を整える。さらに、市民への防災関連情報の提供などが確実・迅速に行えるよう、各種災害情報伝達システムを複合的に導入する。</p> <table border="1" data-bbox="819 373 2040 475"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施設計</td> <td>着工、完了</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 418,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	実施設計	着工、完了	—
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
実施設計	着工、完了	—						
	救援物資の備蓄推進	<p>救援物資を庁舎や災害時の避難所となる各地区コミュニティセンターなどに非常食、保存水、毛布などの備蓄を行う。また、医薬品については、丸亀市薬剤師会との「災害用備蓄医薬品に関する協定書」に基づき備蓄を推進する。</p> <table border="1" data-bbox="819 668 2040 825"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常食 3,000 食 保存水 720 リットル 医薬品</td> <td>非常食 3,000 食 保存水 840 リットル 医薬品</td> <td>保存期間を経過した備蓄物の交換</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 2,700 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	非常食 3,000 食 保存水 720 リットル 医薬品	非常食 3,000 食 保存水 840 リットル 医薬品	保存期間を経過した備蓄物の交換
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
非常食 3,000 食 保存水 720 リットル 医薬品	非常食 3,000 食 保存水 840 リットル 医薬品	保存期間を経過した備蓄物の交換						
救急・救命体制の強化	救急隊員の資質向上	<p>救急救命率の向上を図るために、救急救命士養成研修所へ継続的に入校し、救急救命士の資格保有者を確保する。</p> <table border="1" data-bbox="819 971 2040 1074"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2 名入校</td> <td>2 名入校</td> <td>2 名入校</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">計画事業費 15,000 千円</p>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	2 名入校	2 名入校	2 名入校
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度						
2 名入校	2 名入校	2 名入校						
	応急手当の普及、啓発	<p>事故現場において市民自らが応急手当を行い、救命率の向上につながるよう、救急救命士によるAEDなどを用いた救命講習を開催する。</p> <p style="text-align: right;">計画事業費 —</p>						

施策目標Ⅲ-1-3 事故・犯罪の発生しにくい安全・安心なまちである

施策	事業名	3年間の事業概要			
防犯対策の推進	幼稚園内の安全対策	幼稚園内への不審者の侵入や緊急避難時に備えて、玄関カメラ付ドアホンやブザー付警報器の取付けなどを行う。	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
			9 施設	—	—
			計画事業費 10,000 千円		
防犯対策の推進	保育所園内の安全対策	保育所内への不審者の侵入や緊急避難時に備えて、園内放送設備・インターホン設備の改修、玄関カメラ付ドアホンの取付けなどを行う。	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
			19 施設	—	—
			計画事業費 35,000 千円		
防犯対策の推進	地域防犯活動の推進	各地区での防犯教室の開催や、学校、幼稚園、保育所などで不審者対策などを行なう。また、小学校の通学路を中心とした防犯パトロールの充実を図る。	計画事業費 15,000 千円		
消費者保護対策の推進	消費者モニターの推進	消費者モニター(公募市民と各地域推薦者、定数 30 名以内)を各地域のリーダーとして、消費生活に関する啓発活動及び実践活動を実施する。(消費者モニター会、消費生活セミナーなど)	計画事業費 1,200 千円		
交通安全対策の推進	交通安全教育の推進	交通事故防止のため交通安全教室やキャンペーンを実施し、市内の交通事故減少に努める。	計画事業費 36,000 千円		

一 政策目標Ⅲ-2 住み慣れた地域で健やかに暮らせるまち 【保健・福祉】 一

施策目標Ⅲ-2-1 高齢者・障害者が健康で安心して生活できる

施策	事業名	3年間の事業概要
高齢者福祉の充実	介護予防の推進	要支援・要介護状態になる前の高齢者に、生活機能低下の予防を視点とした介護予防を推進し、要介護状態の発生をできる限り防ぐとともに、地域で安心して生活できる環境づくりを推進する。(転倒骨折予防、栄養管理、認知症予防、外出・地域活動支援など) 計画事業費 241,000 千円
	高齢者の包括的支援	介護予防事業のマネジメント、総合相談・支援事業、虐待の早期発見・防止などの権利擁護事業、地域ケア支援事業を行う。(困難事例に関するケアマネジャーへの指導・助言、地域のケアマネジャーのネットワークづくりなど) 計画事業費 130,000 千円
	地域支え合い事業の推進	高齢者及びその家族に対し、できる限り要介護状態にならないための介護予防サービス、生活支援サービス又は家族支援サービスを提供する。(デイサービス、ホームヘルプサービス、ショートステイなど) 計画事業費 289,000 千円
	老人介護支援センター事業の推進	市内 5 箇所に設置している老人介護支援センターにおいて、要援護高齢者、要援護となるおそれのある高齢者、又はその家族に対し、在宅介護についての総合的な相談に 24 時間体制で対応する。 計画事業費 24,000 千円
	介護用品等の購入助成	在宅の寝たきりの高齢者等介護者に対し、介護用品等購入助成金を支給する。(月額 1 万円、3 月分を一括支給) 計画事業費 57,000 千円

	綾歌健康づくりふれあいセンター事業の推進	綾歌健康づくりふれあいセンター(湯舟道)において、高齢者をはじめ市民の健康の増進、教養の向上及び交流の場を提供する。 計画事業費 20,000 千円
	老人保護措置	居宅において養護を受けることが困難な高齢者に対し、高齢者のニーズや要援護高齢者の状況を把握の上、養護老人ホーム等への入所措置を行う。 計画事業費 594,000 千円
	敬老事業の推進	75 歳以上の高齢者に対し敬老会等を実施する。併せて、喜寿(77 歳)、米寿(88 歳)、白寿(99 歳)及び 100 歳以上の方に祝い金を支給する。 計画事業費 179,000 千円
	高年齢者就業機会の確保	高齢者の就業機会の確保・拡大とその能力の積極的な活用を図るために、シルバー人材センターに対し、運営等補助金を交付する。 計画事業費 75,000 千円
	老人クラブ運営補助	高齢者の自主的な活動の場となる老人クラブの円滑な運営と活動を促進するために、老人クラブ連合会に対し、活動助成金を交付する。 計画事業費 33,000 千円
障害者福祉の充実	障害者の自立支援給付	障害者自立支援法に基づき、適切な自立支援給付などの福祉サービスにより、総合的に障害者の地域での自立した生活を支援する(介護給付、訓練等給付、自立支援医療、補装具の支給など) 計画事業費 2,005,000 千円
	障害者の地域生活支援	障害者が、自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう支援する。(相談支援事業、コミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援センター機能強化事業など) 計画事業費 452,000 千円

施策目標Ⅲ-2-2 市民がともに支え合い、地域の保健・福祉が充実している

施策	事業名	3年間の事業概要
地域福祉の充実	福祉保健推進委員制度の充実	福祉保健推進委員が地域(20世帯～50世帯)において、何らかの援助を必要としている人に対し、見守り、声かけ等を行い、地域で解決できる問題は地域で解決し、行政への連絡が必要な場合は速やかに行政へ連絡する。(福祉保健推進委員の委嘱、コミュニティ単位での研修) 計画事業費 1,300 千円
地域保健の充実	健康診査(母子保健)	妊婦健康診査、乳児健康診査、3か月児健康診査、1歳6か月児健康診査および3歳児健康診査を実施する。 計画事業費 123,000 千円
	健康診査(老人保健)	40歳以上の者について、基本健康診査、肝炎ウイルス検診、がん検診(胃がん、肺がん、子宮がん(20歳以上)、乳がん、大腸がん、前立腺がん)人間ドック、歯周疾患検診を行う。 計画事業費 786,000 千円
	健康相談・健康教育(母子保健)	新生児・乳児訪問、子育て広場の開催、専門スタッフによる相談(ことば、子ども、親子、カンガルー教室)、幼児食育教育、中学生の思春期保健対策などを実施するとともに、母子愛育班の活動を助成する。 計画事業費 27,000 千円
	健康相談・健康教育(老人保健)	概ね40歳以上を対象に、健康講座、個別健康教育、生活習慣病予防教室を開催する。また、食生活改善推進員を育成し、地域での生活習慣病対策事業を推進する。 計画事業費 33,000 千円

政策の柱Ⅳ 心豊かな人が育ち誰もが生きがいを感じるまちを創る

一 政策目標Ⅳ-1 互いの人権を尊重し、個性と能力が発揮できるまち 【人 権】 一

施策目標Ⅳ-1-1 市民の人権が尊重されている

施 策	事業名	3年間の事業概要
人権尊重社会の実現	人権擁護活動の推進	人権相談や人権擁護活動を行い、被害者の迅速な救済を図り、人権尊重社会を推進する。 計画事業費 2,100 千円
	人権・同和問題の早期解決	人権・同和問題の正しい理解と認識を啓発し、人権・同和問題の早期解決をめざす。(人権・同和行政の積極的推進、隣保館・児童館の事業推進、あらゆる差別事象への取組など) 計画事業費 153,000 千円
	人権啓発の推進	人権尊重社会を築くために、講演会の開催、地域・団体・企業等の指導者養成、啓発資料・看板・のぼり等の製作と啓発ビデオの購入と貸出、人権同和問題講習会への講師派遣などを行う。 計画事業費 21,000 千円

施策目標Ⅳ-1-2 男女が対等に社会に参画し、ともにいきいきと暮らしている

施 策	事業名	3年間の事業概要
男女共同参画社会の実現	男女の対等な参画の推進	あらゆる分野への男女の対等な参画を推進するとともに、市における政策・方針決定過程への女性参画を拡大する。 計画事業費 1,500 千円
	男女共同参画の啓発	男女共同参画推進条例(仮称)を制定し、各種啓発事業を実施する。(セミナー・講演会など啓発事業の実施、市民活動に対する支援など) 計画事業費 6,000 千円

一 政策目標Ⅳ-2 元気で心豊かな子どもたちが育つまち 【子育てと教育】 一

施策目標Ⅳ-2-1 人に対するやさしさやマナー・豊かな感性が育っている

施策	事業名	3年間の事業概要
子どもの感性の育成	子どもの読書活動の推進	児童図書充実を図るとともに、子どもたちを対象とした行事や講座を開催する。(お話し会、第2土曜日行事、講座など) 計画事業費 21,000 千円
	ブックスタート事業	乳児の3～5ヶ月検診時に絵本を手渡し、赤ちゃんに絵本を開いてお話しする楽しさを伝え、楽しく子育てできる環境を作る。 計画事業費 2,400 千円
	芸術鑑賞教室の実施	児童・生徒に優れた舞台芸術などを鑑賞する場として、演奏家を学校に派遣し、児童・生徒が参加する機会を設け、子どもたちの文化芸術活動に対する関心が深まる教室を実施する。 計画事業費 9,000 千円
	少年教育の推進	各校区子ども会が相互に情報交換できる場を設け、親子や世代間交流が図れる行事を開催できるよう支援する。また、子ども会の育成者(保護者)を対象に野外活動における救急法など様々な研修会を開催する。 計画事業費 9,000 千円

施策目標IV-2-2 子どもたちの学習する環境が整っている

施策	事業名	3年間の事業概要													
学校教育の充実	小学校施設の増改築	小学校施設の老朽化の度合いを採点方式により調査し、一定点数未満の施設について順次改築する。また、実情に合わせて教室の増築を行う。													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="819 432 1227 483">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1227 432 1632 483">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1632 432 2040 483">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="819 483 1227 534">校舎:増築設計 1 校</td> <td data-bbox="1227 483 1632 534">校舎:改築基本計画 3 校</td> <td data-bbox="1632 483 2040 534">校舎:改築基本設計 3 校</td> </tr> <tr> <td data-bbox="819 534 1227 585">校舎:増築工事 2 校</td> <td data-bbox="1227 534 1632 585">校舎:増築工事 1 校</td> <td data-bbox="1632 534 2040 585">体育館:改築設計 2 校</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td data-bbox="1632 585 2040 628">プール:改築設計 1 校</td> </tr> </tbody> </table>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	校舎:増築設計 1 校	校舎:改築基本計画 3 校	校舎:改築基本設計 3 校	校舎:増築工事 2 校	校舎:増築工事 1 校	体育館:改築設計 2 校			プール:改築設計 1 校
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度													
校舎:増築設計 1 校	校舎:改築基本計画 3 校	校舎:改築基本設計 3 校													
校舎:増築工事 2 校	校舎:増築工事 1 校	体育館:改築設計 2 校													
		プール:改築設計 1 校													
	中学校施設の増改築	中学校施設の老朽化の度合いを採点方式により調査し、一定点数未満の施設について順次改築する。また、実情に合わせて教室の整備を行う。													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="819 756 1227 807">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1227 756 1632 807">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1632 756 2040 807">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="819 807 1227 858">校舎:改築設計</td> <td data-bbox="1227 807 1632 858">校舎:改築工事(継続)</td> <td data-bbox="1632 807 2040 858">体育館:改築工事</td> </tr> <tr> <td data-bbox="819 858 1227 906">校舎:改築工事 1 校</td> <td data-bbox="1227 858 1632 906">体育館:改築設計</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	校舎:改築設計	校舎:改築工事(継続)	体育館:改築工事	校舎:改築工事 1 校	体育館:改築設計		計画事業費 2,623,000 千円		
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度													
校舎:改築設計	校舎:改築工事(継続)	体育館:改築工事													
校舎:改築工事 1 校	体育館:改築設計														
	幼稚園施設の増改築	幼稚園施設の老朽化の度合いを採点方式により調査し、一定点数未満の施設について順次改築する。また、実情に合わせて教室の整備を行う。													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="819 1035 1227 1086">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1227 1035 1632 1086">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1632 1035 2040 1086">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="819 1086 1227 1137">—</td> <td colspan="2" data-bbox="1227 1086 2040 1137">施設の増改築</td> </tr> </tbody> </table>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	—	施設の増改築		計画事業費 118,000 千円					
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度													
—	施設の増改築														

学校給食センターの統合・新築・改修	中央学校給食センターと綾歌学校給食センターを統合し、飯山町に移転新築する。併せて、各センター(新学校給食センター、第二学校給食センター、飯山学校給食センター)の配送分担の再編成を行い、調理・洗浄・配送など業務の効率化を図る。						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業認定申請 実施設計</td> <td>造成、建設工事</td> <td>建設工事 備品等購入</td> </tr> </tbody> </table>	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	事業認定申請 実施設計	造成、建設工事	建設工事 備品等購入
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度				
事業認定申請 実施設計	造成、建設工事	建設工事 備品等購入					
計画事業費 2,171,000 千円							
丸亀っこの食育推進	<p>生きた教材である学校給食を通じて、子どもたち一人ひとりの望ましい食習慣や知識の習得をめざす。 (朝食に関する指導、キッズクッキング教室・家庭食育学級などの開催、地産地消の推進)</p> <p style="text-align: right;">計画事業費 1,400 千円</p>						
小中学校の学力調査	<p>市内全小・中学校を対象に、毎年1月中旬に学力調査を実施する。(小学校3～6年 国語・算数 中学校1・2年 国語・数学・英語)</p> <p style="text-align: right;">計画事業費 14,000 千円</p>						

施策目標Ⅳ-2-3 安心して子育てができる環境が整っている

施策	事業名	3年間の事業概要								
子育て支援の推進	地域子育て支援センター事業・つどいの広場の充実	育児不安などについての相談指導、子育てボランティアの育成・活用、子育てサークル等への支援、子育て講座の開催などを行う。さらに、主に乳幼児を持つ親とその子どもが気軽に集い交流できる機会をもうけるとともに、子育ての相談に応じる。 <div style="text-align: right;">計画事業費 119,000 千円</div>								
	延長保育の推進	保育所入所児童の保護者の就労支援のため、保育時間を延長する。 <table border="1" data-bbox="826 592 2040 692"> <thead> <tr> <th data-bbox="826 592 1232 643">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1232 592 1637 643">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1637 592 2040 643">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="826 643 1232 692">10 保育所で実施</td> <td data-bbox="1232 643 1637 692">10 保育所で実施</td> <td data-bbox="1637 643 2040 692">11 保育所で実施</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right;">計画事業費 147,000 千円</div>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	10 保育所で実施	10 保育所で実施	11 保育所で実施
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度								
10 保育所で実施	10 保育所で実施	11 保育所で実施								
	一時・特定保育の推進	保護者の就労形態の多様化や傷病などによる児童の緊急・短期間の保育所受け入れ(特定・一時保育)、保護者の私的理由による児童の保育所受け入れ(一時保育)、週2～3日程度または午前か午後のみ必要に応じて児童を保育所へ受け入れ(特定保育)を行う。 <table border="1" data-bbox="826 887 2040 1133"> <thead> <tr> <th data-bbox="826 887 1232 938">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1232 887 1637 938">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1637 887 2040 938">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="826 938 1232 1133">(一時保育) 7 保育所で実施</td> <td data-bbox="1232 938 1637 1133">(一時保育) 7 保育所で実施 (特定保育) 2 保育所で実施</td> <td data-bbox="1637 938 2040 1133">(一時保育) 8 保育所で実施 (特定保育) 2 保育所で実施</td> </tr> </tbody> </table> <div style="text-align: right;">計画事業費 47,000 千円</div>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	(一時保育) 7 保育所で実施	(一時保育) 7 保育所で実施 (特定保育) 2 保育所で実施	(一時保育) 8 保育所で実施 (特定保育) 2 保育所で実施
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度								
(一時保育) 7 保育所で実施	(一時保育) 7 保育所で実施 (特定保育) 2 保育所で実施	(一時保育) 8 保育所で実施 (特定保育) 2 保育所で実施								

	休日保育の推進	日曜日、祝日などに乳幼児を保育する。	<table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td>1 保育所で実施</td> <td>1 保育所で実施</td> <td>2 保育所で実施</td> </tr> </table>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	1 保育所で実施	1 保育所で実施	2 保育所で実施	計画事業費 4,600 千円		
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度											
	1 保育所で実施	1 保育所で実施	2 保育所で実施											
	病後児保育の推進	病気回復期などの理由で、集団保育が困難な児童を一時的に保育所で保育する。	<table border="1"> <tr> <td>平成 19 年度</td> <td>平成 20 年度</td> <td>平成 21 年度</td> </tr> <tr> <td>検討</td> <td>検討</td> <td>実施予定</td> </tr> </table>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	検討	検討	実施予定	計画事業費 4,000 千円		
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度												
検討	検討	実施予定												
放課後子どもプラン	昼間保護者等が不在となる小学1年～3年生の児童を対象に、放課後預かり保育を行う。(放課後児童クラブ) また、小学1年～6年生の児童を対象に、地域の方と子どもたちが共に勉強やスポーツ、文化活動などを通じて交流できる教室の検討を行う。(放課後子ども教室)				計画事業費 235,000 千円									
家庭教育の充実	各小学校で毎年行われている就学前健康診断の保護者の待ち時間を利用して、子育て講座を開催する。(大学(助)教授、医師、臨床心理士、管理栄養士、家庭教育相談員等による講演、ワークショップなど)				計画事業費 1,200 千円									

一 政策目標Ⅳ-3 市民が生きがいをもって暮らせるまち 【生涯学習】 一

施策目標Ⅳ-3-1 芸術・文化活動や人と人の交流を通じ、生きがいを感じている

施策	事業名	3年間の事業概要		
芸術文化活動等の推進	市民文化活動等の推進	市民の芸術文化活動団体を育成・支援することにより、市民の活動発表の場を充実するとともに、自主的文化活動を促進する。(うちわ絵画展、市民展覧会、芸能フェスタ、文化会館収蔵作品展、芸術祭など) 計画事業費 18,000 千円		
	芸術・文化施設の整備と活用	猪熊弦一郎現代美術館、市民会館、綾歌総合文化会館などを利用した自主文化活動を促進する。(各種展覧会、ホール事業など) 計画事業費 646,000 千円		
	市民講座	あらゆる世代を対象に市民講座を開設し、様々な学習機会の提供による生きがいづくりと充実した生涯学習によるまちづくりを目指す。(市民学級、高齢者大学、子ども講座など) 計画事業費 24,000 千円		
	市民読書活動の推進	市民の生涯学習の場のひとつである図書館の蔵書を整理・充実し、利用者の増加を図る。(一般図書の購入) 計画事業費 54,000 千円		
国際交流の推進	都市交流の推進	中学生を交流のある海外都市と相互に派遣し合うことにより、豊かな国際感覚を身につけさせ、将来を担う健全な青少年としての資質を養う。		
		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
		友好都市張家港市へ中学生 20 名派遣	・姉妹都市サンセバスティアン市へ中学生 20 名派遣 ・友好都市張家港市から中学生 20 名を受け入れ	友好都市張家港市へ中学生 20 名派遣
		計画事業費 10,000 千円		

	外国人受入環境の整備	日本語教室を開催する国際交流協会への補助、外国人用「生活ガイドブック」の作成など生活情報の提供、企業等受入外国人への生活に関する研修などを実施する。	計画事業費 9,000 千円
--	------------	----------------------------------------------------------------------------	----------------

施策目標Ⅳ-3-2 スポーツ・レクリエーション活動を通じ、生きがいを感じている

施策	事業名	3年間の事業概要		
スポーツ・レクリエーションの活動の振興	総合運動公園の整備	丸亀市総合スポーツセンターの区域を拡大し、隣接する県立丸亀競技場とあわせて一体的にスポーツレクリエーション施設として整備する。		
		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度
		多目的広場等の整備		
		計画事業費 372,000 千円		
	香川丸亀ハーフマラソン大会	県立丸亀競技場からハーフマラソンの折り返し地点となる坂出市までを範囲として、市民をはじめ多数のエントリーランナーにより繰り広げられる大会の開催。(ハーフマラソンコース、5kmコース、3kmコース、1kmコース)		
		計画事業費 21,000 千円		
	生涯スポーツの推進	市民体育(中讃地区陸上競技大会、初日の出を迎える会、丸亀オープン水泳大会など)の推進、市民体育祭の開催、体育協会の育成、学校体育施設の開放、少年スポーツ活動の育成などを行う。		
		計画事業費 39,000 千円		

計画推進のために

政策の柱Ⅴ 自治・自立のまちを創る

一 政策目標Ⅴ-1 市民がつくるまち 【市民自治】 一

施策目標Ⅴ-1-1 市政に関する情報が共有されている

施策	事業名	3年間の事業概要
情報の発信と地域情報化の推進	広報紙の充実	誰もが利用しやすい紙媒体である広報紙の充実を図り、市民への情報提供手段として活用する。毎月1日付けで24ページの広報紙を発行し、全戸配布する。 計画事業費 78,000 千円
	ホームページの充実	情報を迅速かつ大量に発信できるホームページ(市公式WEBサイト)の特徴を活かし、市民への情報提供媒体としての充実を図る。また、市のPRとしても活用する。(トップページの改良及び入力方法の改善) 計画事業費 12,000 千円
	ケーブルテレビの加入促進	平成 18 年度の拡張工事により、綾歌町、飯山町においても利用可能となったケーブルテレビへの加入を促進し、地域情報化を推進する。 計画事業費 ー

施策目標Ⅴ-1-2 市民が市政に参画している

施策	事業名	3年間の事業概要
市民参画の促進	市民意見の聴取	市民参画のひとつの手法として、市長や幹部職員が市内全コミュニティへ出向き、市民の生の意見・要望を聞くタウンミーティング(市長と語る会)等の広聴会やパブリックコメント、市民アンケート調査、ワークショップなどを実施する。 計画事業費 1,200 千円

施策目標 V-1-3 市民と市の協働によりまちがつくられている

施策	事業名	3年間の事業概要							
市民活動団体の支援・充実	市民活動支援センターの設置	市民活動やマネジメントに関する相談業務、交流事業、全国的な中間支援組織とのネットワーク、活動団体に対する支援情報の提供など、市民活動が活発に展開していくための支援機能を有するセンターを設置する。							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="824 432 1229 480">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1229 432 1635 480">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1635 432 2040 480">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="824 480 1229 531">市民活動団体の人材育成</td> <td data-bbox="1229 480 1635 531">市民活動支援センターの設置</td> <td data-bbox="1635 480 2040 531">市民活動団体の支援</td> </tr> </tbody> </table>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	市民活動団体の人材育成	市民活動支援センターの設置	市民活動団体の支援
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度							
市民活動団体の人材育成	市民活動支援センターの設置	市民活動団体の支援							
協働事業の推進	市民活動団体ネットワークの構築	多彩な活動団体の交流を通して、情報を共有し、新たな活動の展開を図る。(市民活動フォーラムの開催)							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="824 850 1229 898">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1229 850 1635 898">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1635 850 2040 898">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="824 898 1229 949">市民活動を行う団体の把握と情報の収集</td> <td data-bbox="1229 898 1635 949">ネットワークの構築</td> <td data-bbox="1635 898 2040 949">市民活動団体の交流</td> </tr> </tbody> </table>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	市民活動を行う団体の把握と情報の収集	ネットワークの構築	市民活動団体の交流
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度							
市民活動を行う団体の把握と情報の収集	ネットワークの構築	市民活動団体の交流							
	協働事業の実施	市民、地域コミュニティ、市民団体提案による協働事業、行政提案による協働事業を実施する。							
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="824 1037 1229 1085">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1229 1037 1635 1085">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1635 1037 2040 1085">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="824 1085 2040 1114" style="text-align: center;">提案公募型協働事業の実施</td> </tr> </tbody> </table>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	提案公募型協働事業の実施			計画事業費 11,000 千円
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度							
提案公募型協働事業の実施									

施策目標 V-1-4 地域コミュニティが自らまちづくりに取り組んでいる

施策	事業名	3年間の事業概要									
コミュニティ活動の活性化	コミュニティセンター施設の整備	地域の拠点であるコミュニティセンターは、不特定多数の市民の出入りがあるうえに、避難場所としての役割を併せ持つため、施設の整備により地域コミュニティの充実と災害時における市民の安全確保を図る。									
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th data-bbox="819 432 1227 483">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1227 432 1635 483">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1635 432 2042 483">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="819 483 1227 580">実施設計 2 施設</td> <td data-bbox="1227 483 1635 580">実施設計 1 施設 増築、建替 2 施設</td> <td data-bbox="1635 483 2042 580">実施設計 2 施設 増築、建替 1 施設</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align:right;">計画事業費 433,000 千円</p>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	実施設計 2 施設	実施設計 1 施設 増築、建替 2 施設	実施設計 2 施設 増築、建替 1 施設		
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度									
実施設計 2 施設	実施設計 1 施設 増築、建替 2 施設	実施設計 2 施設 増築、建替 1 施設									
	コミュニティまちづくり計画策定の推進	地域住民自らがタウンウォッチングなどを行い、地域の現状カルテを作成し、課題や宝を抽出し、それを活かしたコミュニティ単位でのまちづくり計画の作成を推進する。									
			<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th data-bbox="819 708 1227 759">平成 19 年度</th> <th data-bbox="1227 708 1635 759">平成 20 年度</th> <th data-bbox="1635 708 2042 759">平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="819 759 1227 810">計画書の作成 2 地区</td> <td data-bbox="1227 759 1635 810">計画書の作成 2 地区</td> <td data-bbox="1635 759 2042 810">計画書の作成 2 地区</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align:right;">計画事業費 —</p>			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	計画書の作成 2 地区	計画書の作成 2 地区	計画書の作成 2 地区
平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度									
計画書の作成 2 地区	計画書の作成 2 地区	計画書の作成 2 地区									

一 政策目標V-2 市民とともに改革するまち 【行政改革】 一

施策目標V-2-2 効率的な行政システムが構築されている

施策	事業名	3年間の事業概要								
定員管理の適正化と人材育成	職員研修などの充実	職員個人の能力と意欲の向上を図るため、自己啓発を進め、職場研修、職場外研修の充実に努める。特に派遣研修については、集中的な研修効果を得るとともに、他団体職員との交流などにより相互啓発に努める。 計画事業費 24,000 千円								
電子自治体の推進	申請・届出手続の電子化	住民票の写し・所得証明・課税証明・固定資産の評価証明・各種納税証明などの交付申請や法人設立申告、法人異動届、その他各種申請や届出の手續について、市民や事業者がインターネットを通じて行えるオンラインシステムを推進する。 計画事業費 18,000 千円								
	電子入札システムの導入	管財課が行う建設工事と工事関連業務委託の入札について、香川県が構築、現在運用中の「香川県電子入札システム」を共同運用して電子入札システムを導入する。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>平成 19 年度</th> <th>平成 20 年度</th> <th>平成 21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>—</td> <td>システムの設計、構築</td> <td>試行運用</td> </tr> </tbody> </table> 計画事業費 22,000 千円			平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	—	システムの設計、構築	試行運用
	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度							
—	システムの設計、構築	試行運用								
庁内ネットワークの整備	庁内ネットワーク(パソコン等を含む)・情報システム・情報セキュリティ対策などの推進・維持管理を行う。 計画事業費 420,000 千円									